



概要

新型コロナワイルスワクチン接種事業 【草加八潮方式】

【対象者数】 16歳以上の草加市民：219,000人



【接種方法】 個別接種・集団接種の併用

■個別接種…市内の医療機関 57 医院（令和3年2月16日時点）

★草加八潮医師会と調整中

■集団接種…①保健センター 毎日（祝日を除く）

②勤労福祉会館 土(午後)・日(午前・午後)

接種時間：午前、午後の3時間を想定

【接種費用】 無料

【予約方法】 完全予約制（個別接種・集団接種とも）

■電話予約…コールセンターに電話して予約

※オペレーターが予約システムでの予約を代行

★予約は3月下旬に向けて準備中

■ネット予約…予約システムから自分で予約

★システムは調整中

(注意事項) 個別接種を行う市内医療機関へ直接の申し込みは不可。
コールセンターか予約システムを介してのみ予約可。

【接種スケジュール】令和3年9月までに接種終了（見込み）

ワクチンの供給が開始され、予約システム等が稼働次第、接種希望者の予約受付を開始。4月頃から接種を開始し、9月までに2回接種を予定。

■3月下旬には65歳以上の高齢者へ、4月以降に対象者へ順次、ワクチン接種券を郵送予定

【問い合わせ】

健康福祉部新型コロナウイルス対策課

☎048-922-1839 FAX048-927-0501



草加市の新型コロナワクチン接種のポイント

1 接種率想定 70%

対象者21万9,000人のうち約15万人を接種できるようにします。
(想定を超えても希望者全員が接種できるよう随時対応します)

2 コンセプト 安全・安心・身近な接種

草加八潮医師会の連携を強化する中で、市内57(令和3年2月16日時点)のご近所の医療機関、常設会場と集団会場でのワクチン接種を行います。

3 常設会場と集団会場の設置

常設会場 保健センター
(祝日を除く毎日、ワクチン接種を行います。)

集団会場 保健センターと勤労福祉会館
土曜日の午後と日曜日の午前・午後に集団接種を行い、
接種率の向上を目指します。

4 接種に向けて 草加八潮医師会との連携強化

ご協力いただける市内医療機関に対し、接種に係る支援を強化します。

- ・超低温冷凍庫設置医院 1医療機関当たり 30万円/月
- ・サテライト医院 1医療機関当たり 20万円/月

5 副反応時対応 草加市立病院のバックアップ

ワクチン接種時の副反応について、市立病院がバックアップ体制を整えます。

新型コロナワクチン 一般接種フロー(想定)

令和3年
3月下旬～

対象者にワクチン接種券を郵送

※高齢者から順次発送



※希望者は、以下のいずれかの予約方法から、接種方式を選択して予約

予約方法：完全予約制

■電話予約

コールセンター
※予約は3月下旬予定



■ネット予約

予約システム構築中



令和3年
4月上旬～

ワクチン接種を開始

接種方式：個別接種・集団接種の併用

■個別接種

市内医療機関

※草加八潮医師会と調整中



■集団接種

保健センター【毎日（祝日除く）】

勤労福祉会館【土午後・日午前・午後】



※接種時間

午前・午後の3時間を想定

※身近な医療機関で接種ができるよう、草加八潮医師会と調整中

※仕事等で平日に都合がつかない市民に対応するため、集団接種は土日に2カ所で対応



接種費用は無料

予約日に予約した場所でワクチンを接種



令和3年9月までにワクチンを2回接種